



IIXIL

防火戸 ガゼリアN アルミ樹脂複合 障子

組立て説明書

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡してください。

■組立て上のお願

- ガラス寸法はダンボール又はカタログをご覧ください。
- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 障子組立てねじ(㊦)、芯材組立てねじ(㊧、㊨)は必ず正しい箇所に使用してください。(下図)
- 枠の組立て及び取付けは、「枠組立て説明書」「取付け説明書」をご覧ください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■部品一覧表

㊦ 障子組立て用		㊧ 芯材組立て用		㊨ 芯材組立て用		㊩ 気密ピース取付け用		㊰ φ8プッシュボタン	
ナベタッピンねじ(2種) φ4×90		ナベタッピンねじ(1種) φ4×12		ナベ小ねじ M4×8		バインドタッピンねじ(1種) φ4×14		φ8プッシュボタン	
㊱ 縦框上部	㊲ 召合せ框上部	㊳ 縦框下部	㊴ 召合せ框下部	㊵ 召合せ框上部	㊶ 召合せ框下部				
振れ止め	振れ止め	振れ止め	振れ止め	気密ピース	気密ピース				

■組立て順序

■障子の組立て

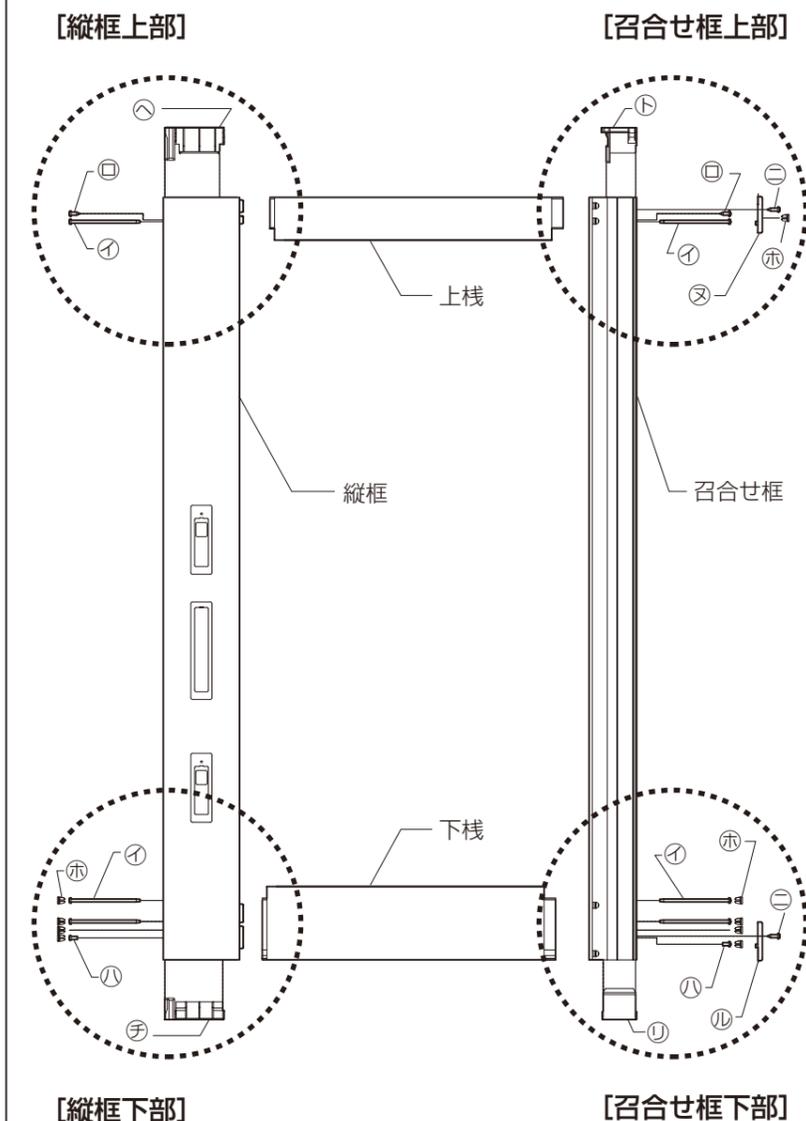
- ①ガラスに対し、各部材を仮配置します。
 - ・内外、上下、左右が正しいか必ず確認してください。
 - ・アルミ障子の場合、上下棧は気密材が室外側になるように配置してください。(A図)
- ②左右の框と上下棧を差込み、ねじで固定します。(D図)
 - ・框の上下棧の切り欠き部にガラスが12mm出るようにしてください。(B図)
 - ・アルミ樹脂複合障子の場合、各部を参照のうえで組立ててください。(C図)
 - ・上下棧を組立てる際は、ねじれが生じないようにしてください。
 - ・戸車調整穴は、框下部の上から3つ目の穴になります。

🔑ポイント

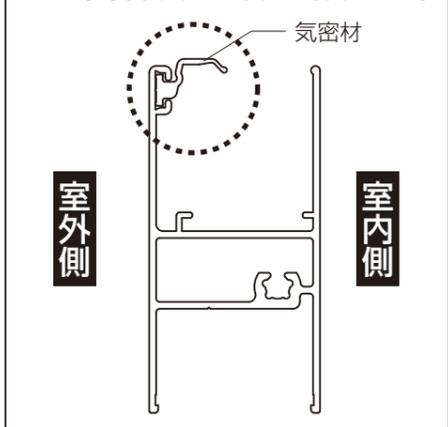
・アルミ樹脂複合障子の場合、上下棧樹脂部の端面を框樹脂部の切り欠きに差込むようにして組立ててください。

- ③プッシュボタン、振れ止めを取付け後、召合せ框の上下部に気密ピースをねじで固定します。
 - ・取付け位置と種類は、各部を参照してください。(D図)
 - ・召合せ框上部の気密ピースには最後にプッシュボタンを取付けてください。

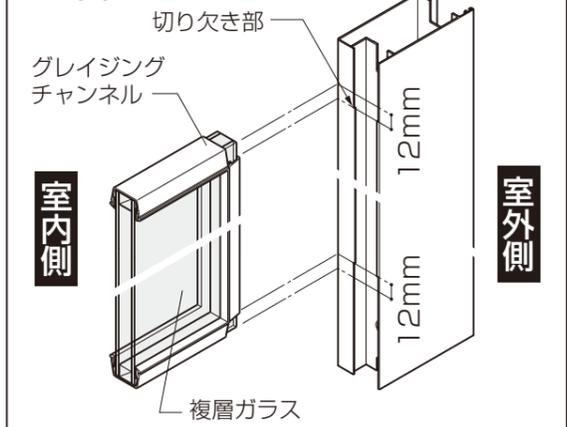
■組立てねじ・プッシュボタン・振れ止め・気密ピースの取付け図 (内観図)



■A図(下図は上棧の場合です。)

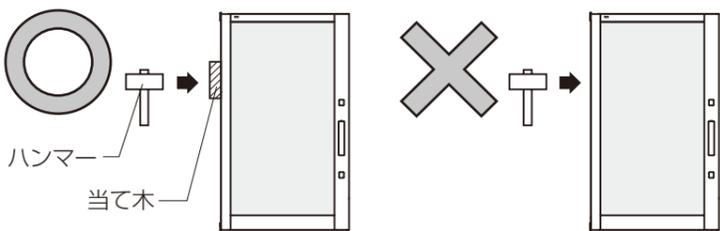


■B図



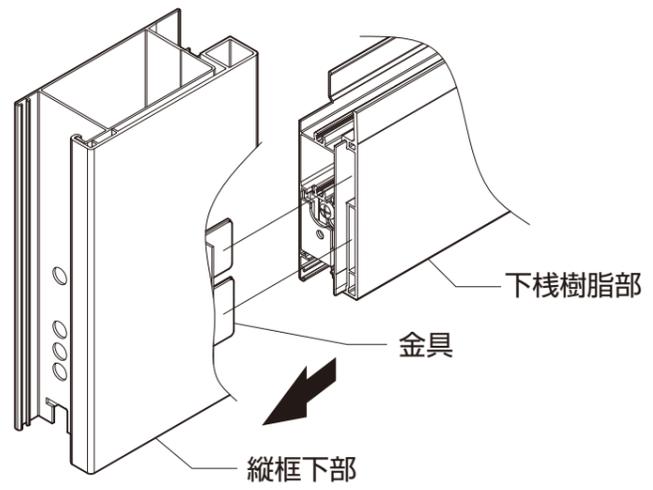
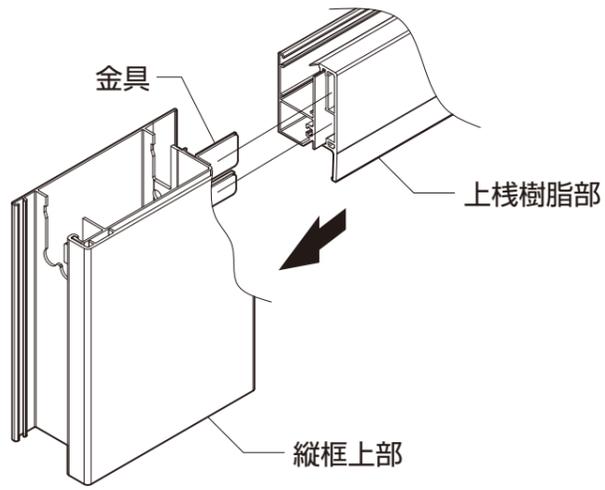
●お願い

※部材をハンマーで直接たたかないでください。部材が変形または、樹脂が割れるおそれがあります。



■C図

※アルミ樹脂複合障子の場合

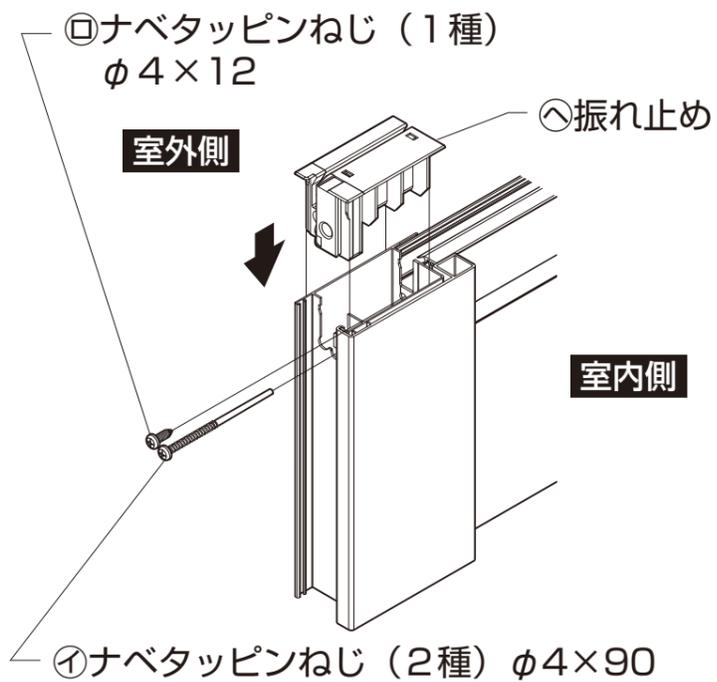


ポイント

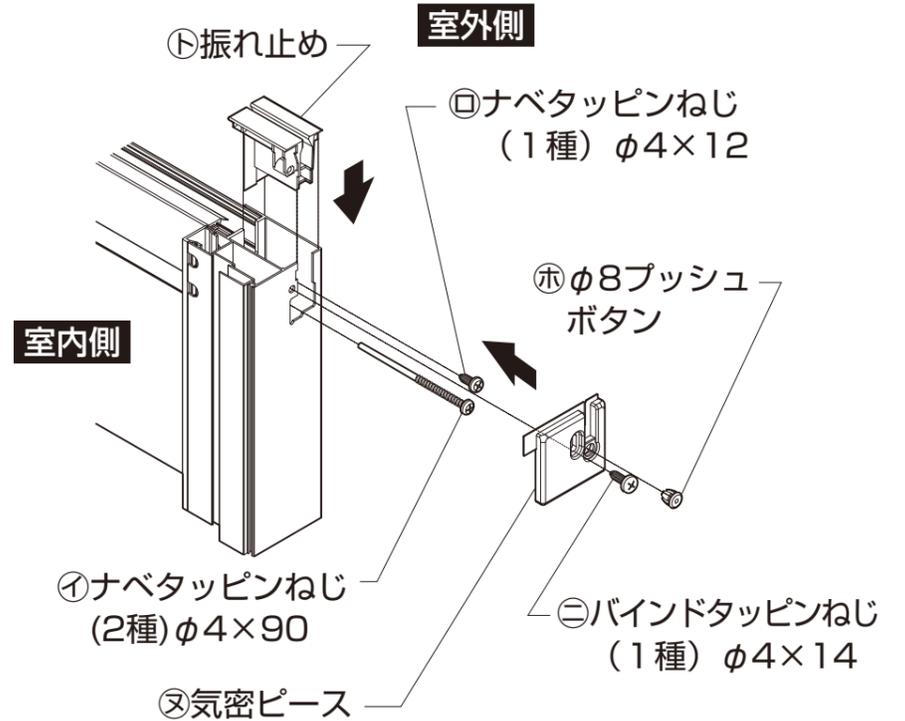
・上下棧樹脂部に縦框の金具を差込むようにして組立ててください。

■D図

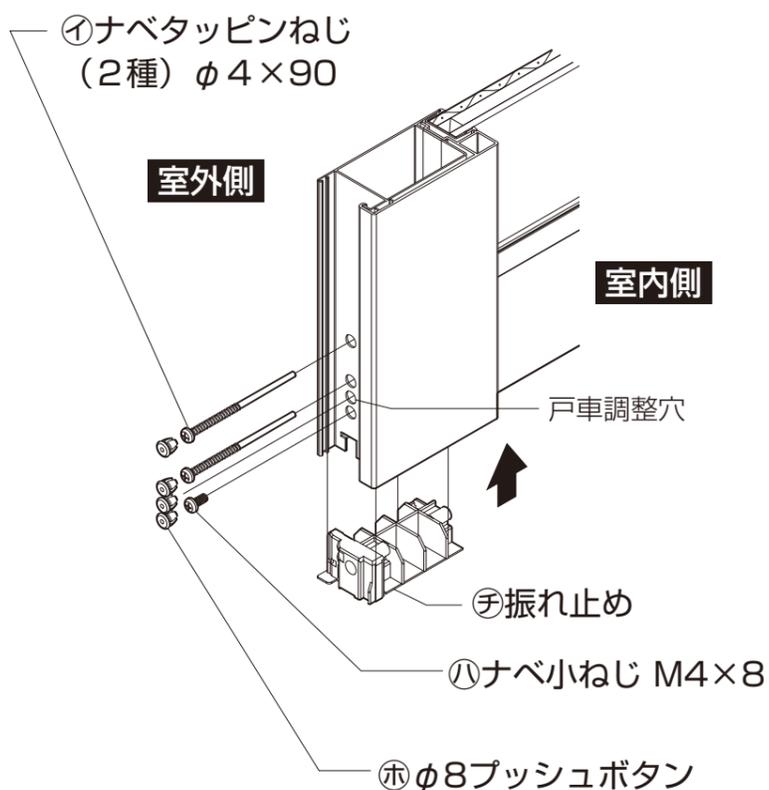
[縦框上部]



[召合せ框上部]



[縦框下部]



[召合せ框下部]

